



総務省

ビッグデータの利活用推進に向けた 統計品質管理推進室の取組状況

令和 8 年 3 月 27 日
総務省統計品質管理推進室

目次

- ビッグデータの利活用推進について
- 今年度の主な取組について
- 今後の取組について

-
- **ビッグデータの利活用推進について**

ビッグデータの利活用推進について

事業の目的

ビッグデータ等の利活用により、公的統計の作成効率化・報告者負担の軽減、統計調査では困難な早期の統計作成・公表や経済社会の実態把握を推進するとともに、これらを通じ、効果的かつ効率的な行政の推進を図ること

背景

- 国民の意思決定やEBPMを支える基礎である公的統計は、統計調査によって作成されるもの（調査統計）が中心であるが、統計調査は報告者に回答負担を課すものであるとともに、調査票回収・集計作業を経て統計が利用可能となるまで一定の時間を要するといった制約がある。
- 他方、近年のデジタル技術の進展に伴い、民間企業が保有する各種のビッグデータ等の有用性が高まっており、これらを公的統計に有効に活用することにより、以下の効果が期待されている。
 - ✓ 調査業務・集計業務の一部をビッグデータ等で代替することによる、**公的統計の作成効率化・精度向上 及び 統計調査の報告者負担軽減**
 - ✓ **調査統計より早期の統計作成・公表**、統計調査では取得できない大量のデータ利用による**経済社会の詳細な実態把握**

主なアクティビティ

ビッグデータ利活用に係る実証研究等の実施

- ビッグデータ等の特性を踏まえた統計業務への利活用可能性を総務省（政策統括官室）で把握・検証
 - ✓ 人流データの特性の分析、宿泊者数に関する先行指標開発の研究（H30年度～）
 - ✓ これまで未作成のSDGグローバル指標を人工衛星データを用いて作成し、その精度や有効性について検証（R2～3年度）等
- その成果を「ビッグデータ連携会議」等を通じ各府省に共有（H30年度～）

ビッグデータ・ポータル運営

- データ保有者と潜在的な利用者等をマッチングするため、ポータルサイトの試行運用を開始（R5.1.31～）
- 各府省や地方公共団体、民間企業等におけるビッグデータ等の利活用に関する情報を各府省等に共有（イベント実施等）

これまでの経緯・取組：令和4年6月 ビッグデータ連携会議決定※

※「ビッグデータの更なる活用の方向性 ～政策の質の向上を目指して～」(令和4年6月2日ビッグデータ等の利活用推進に関する産官学協議のための連携会議決定)

これまで既存の公的統計の中でビッグデータを活用する場合を念頭に置いていたが、ビッグデータの活用事例と既存の公的統計との関係性を以下のとおり整理

- | |
|-------------------------------------|
| 【Ⅰ】既存の公的統計の中での活用 既存統計への取り込み |
| 【Ⅱ】調査実施者が既存の公的統計の結果公表時等に併せて行う分析での活用 |
| 【Ⅲ】既存の公的統計では捉えることのできなかつた新たな指標の作成 |

- ビッグデータの更なる活用に向け、【Ⅰ】のみではなく、より多角的な分析を可能とする【Ⅱ】及び速報性などに優れた【Ⅲ】の取組も併せて推進することで、ビッグデータの活用の裾野が徐々に広がり、ノウハウや事例の蓄積、各種データの検証等が進んでいくと考えられる。
- 現状のビッグデータの活用状況等を踏まえると、今後、ビッグデータの活用を更に推進していくための具体的な方策として、以下の取組が考えられる。

(1) ビッグデータ・トライアル (ビッグデータを活用した試行的な取組)

- **ビッグデータ・トライアルを順次実施**し、その成果(β版、試算値、参考値など)を公開し、フィードバックを得て検証を進める。
- 新たに生成され、活用が可能となったデータを含めた様々なビッグデータを試験的に利用すること(**ビッグデータ・シェアリング**)ができる場、ビッグデータを活用した取組の成果を公開する場(**ビッグデータ・ポータル**)を準備する。
- 結果の再現性やプロセスの透明性の確保のため、活用したビッグデータの出所やその生成方法、データの特性や処理方法等についての情報公開も必要。

(2) 既存の公的統計の中で活用されているビッグデータの更なる活用の推進

- **既存の公的統計の中で活用されているPOSデータ、ウェブスクレイピングデータ及び人工衛星データ**については、報告者負担・業務負担の軽減等、統計の作成プロセスの透明化、ヒューマンエラー発生の防止、データの信頼性向上等の効果が期待されることから、各種データの活用対象を拡大するなど、更なる活用が望まれる。
- 上記以外のデータについては、まず実証研究や(1)の取組におけるデータの特性や質の確認・評価が必要。

(3) 外部の視点等の積極的な取り込み

- 既存の枠組みにとらわれない**外部の視点**、データの分析方法等を機動的に改善・修正していく**アジャイル型の視点**、社会経済情勢が変化する中で、どのようなデータが求められているかといった**ニーズ把握の視点**等を積極的に取り込むことも重要。

(4) 関係機関、産官学との連携

- 公的機関、データホルダー、研究機関・有識者など、**利活用に係る関係者を結びつけて**情報共有を行い、互いに連携することが重要。
- 各種課題の解決に向け、各種データの実証研究、ビッグデータ連携会議において情報共有・データの評価を行うなど、引き続き**産官学で一層の連携**を図ることが必要。

これまでの経緯・取組：令和5年度～

令和4年6月のビッグデータ連携会議決定等を踏まえ、第Ⅳ期基本計画（令和5年3月28日閣議決定）では、ビッグデータの利活用の推進に関し、主に次のような措置、方策等をとることとされた。

第Ⅳ期基本計画に掲げられた 具体的な措置、方策等

- ビッグデータを活用した試行的な取組（**ビッグデータ・トライアル**）を順次実施し、その成果（β版、試算値、参考値など）及びデータに関する情報を可能な限り公開し、フィードバックを得て更に検証を進める。【総務省、各府省】
- ビッグデータを活用した試行的な取組（**ビッグデータ・トライアル**）を行うため、ビッグデータを試験的に利用（**ビッグデータ・シェアリング**）できる場やビッグデータの活用に関する情報を一元的に集約・提供する場（**ビッグデータ・ポータル**）の準備など効果的な環境整備を行う。このうち、ビッグデータ・ポータルにおいては、各府省や地方公共団体、民間企業等におけるビッグデータの活用に関し、情報共有、関係者同士のマッチング、新たな利活用事例の創出等に向けた取組の促進を検討するとともに、ビッグデータ・ポータルを利用する利用者のニーズ等も踏まえ、情報のアップデートや機能の追加・強化など、必要な対応を随時行う。また、ビッグデータ・シェアリングの実施に向け、主に**ビッグデータの保有者である民間企業と連携しつつ、データ分析に係るイベント等を随時開催**するなど、関係者のネットワークの構築を図るための取組を検討する。【総務省】
- POSデータ（消費者物価指数、商業動態統計調査等）、ウェブスクレイピングデータ（消費者物価指数等）及び人工衛星データ（作物統計調査、SDGグローバル指標等）等、**既存の公的統計の中で活用されているデータ**について、必要性や費用対効果等も踏まえ、**活用の対象を拡大**するなど、これらのデータ活用の横展開を検討する。【総務省、各府省】
- ビッグデータに関する各種課題の解決に向け、総務省が中心となって各府省や関係機関とも連携しつつ、各種データの**実証研究**等を行い、ビッグデータ連携会議に報告する。【総務省、各府省】

取組状況

- 当室として**実証研究(人流データ利活用研究)**を実施し、人流データを用いた直近の日本人宿泊者数の推計や、人流データの特長、活用上の留意点などを研究【総務省統括官室】
- ビッグデータ・シェアリングに関しては、活用アイデアを公募するイベント開催の検討や、そのテーマとしてSDGグローバル指標の作成に向けた調整などに取り組んだ。
- ビッグデータ情報の一元的なプラットフォームとして**ビッグデータ・ポータル**を開設（令和5年1月末～）。徐々にコンテンツ掲載掲載件数を伸ばしており、現在、**データ紹介77件、事例紹介71件**掲載中（R8/2/1時点）。**データ提供者や利活用支援企業**の問合せ先も調べることができる。
- **イベント**に関しては、令和7年1月24日に「ビッグデータの利活用に関する取組説明会」を開催（国の職員244名参加）。令和8年1月16日に「ビッグデータ利活用セミナー」を開催（国・地方の職員600名超が参加）
- 人工衛星データを水稻の作柄予測に活用。引き続き、水稻作柄予測手法を検討等【農林水産省】
- 商業動態統計調査の丁2調査（家電大型専門店）の調査対象事業所のうち、POSデータによる調査票提出をしていない事業所と引き続き調整を実施【経済産業省】
- （上記のとおり実証研究を実施し、ビッグデータ連携会議等に報告）

ビッグデータ・ポータル概要

■ ビッグデータ情報・活用事例等を一元的に提供するポータルサイト（R5.1末から試行運用開始）

【背景】

公的統計におけるビッグデータの利活用拡大による期待

統計調査の回答負担を軽減

既存の統計では捉えることのできなかった社会経済の変化をより早く、詳しく、幅広く捕捉

- 「ビッグデータ等の利活用推進に関する産官学協議のための連携会議」（平成30年5月～）
 - ・ 令和4年6月に取りまとめ「ビッグデータの更なる活用の方向性～政策の質の向上を目指して～」
 - ・ ビッグデータを活用した取組の成果を公開する場（ビッグデータ・ポータル）を準備することが有益

【目的】

関係者を結びつけるプラットフォーム

- ・ビッグデータ利活用の裾野を拡大
- ・公的統計におけるビッグデータ等の利活用を推進

※ 公的統計の整備に関する基本的な計画（R5.3.28閣議決定）に、ビッグデータ・ポータルに関する記載あり。

掲載箇所：別表 今後5年間に講ずる具体的施策 項目6 国民の支持・理解が得られやすい統計作成への取組 (1) 報告者負担への配慮 No.114

【概要】主に以下の3つの機能を提供中。

ビッグデータ・ポータルURL: <https://www.e-stat.go.jp/bigdataportal/>

ビッグデータ情報
民間企業等が保有する人流データ、POSデータ、キャッシュレスデータ等のデータ情報を紹介

データ利活用事例
各府省・地方公共団体・民間企業等におけるビッグデータの利活用事例を紹介

学習コンテンツ
データの利活用に関する学習サイトやコンテンツを紹介

The screenshot shows the homepage of the Big Data Portal. At the top, there is a navigation bar with the logo 'BIG DATA PORTAL' and '試行運用中' (Trial Operation). Below the logo, there are several menu items: 'サイト紹介' (Site Introduction), 'データ紹介一覧' (Data Introduction List), '事例紹介一覧' (Case Study Introduction List), '学習コンテンツ' (Learning Content), '相談/FAQ' (Consultation/FAQ), and 'リンク' (Links). The main content area features three large buttons: 'ビッグデータの情報を探す' (Search for Big Data Information), 'ビッグデータの活用事例を探す' (Search for Big Data Case Studies), and 'ビッグデータについて知る・学ぶ' (Learn about Big Data). Below these buttons, there are search boxes for 'データ紹介検索' (Data Introduction Search) and '事例紹介検索' (Case Study Introduction Search). At the bottom, there is a search bar with a '検索' (Search) button.

ビッグデータ・ポータル概要

- 「データ紹介」「事例紹介」の各ページから、データ提供者や利活用支援ソリューション提供者へのアクセスが可能



各ページの末尾に「お問い合わせ先」が掲載されている。
詳細な内容を知りたい場合は、こちらからコンテンツ提供者
へアクセスすることが可能（マッチング機能）

利活用上の注意:
当データは個人を特定されないよう匿名化および統計加工したのち、少人数のデータは秘匿処理を行いデータを提供

お問い合わせ先

A社 お問い合わせ窓口
URL:<http://>

BIG DATA PORTAL
ビッグデータ・ポータル

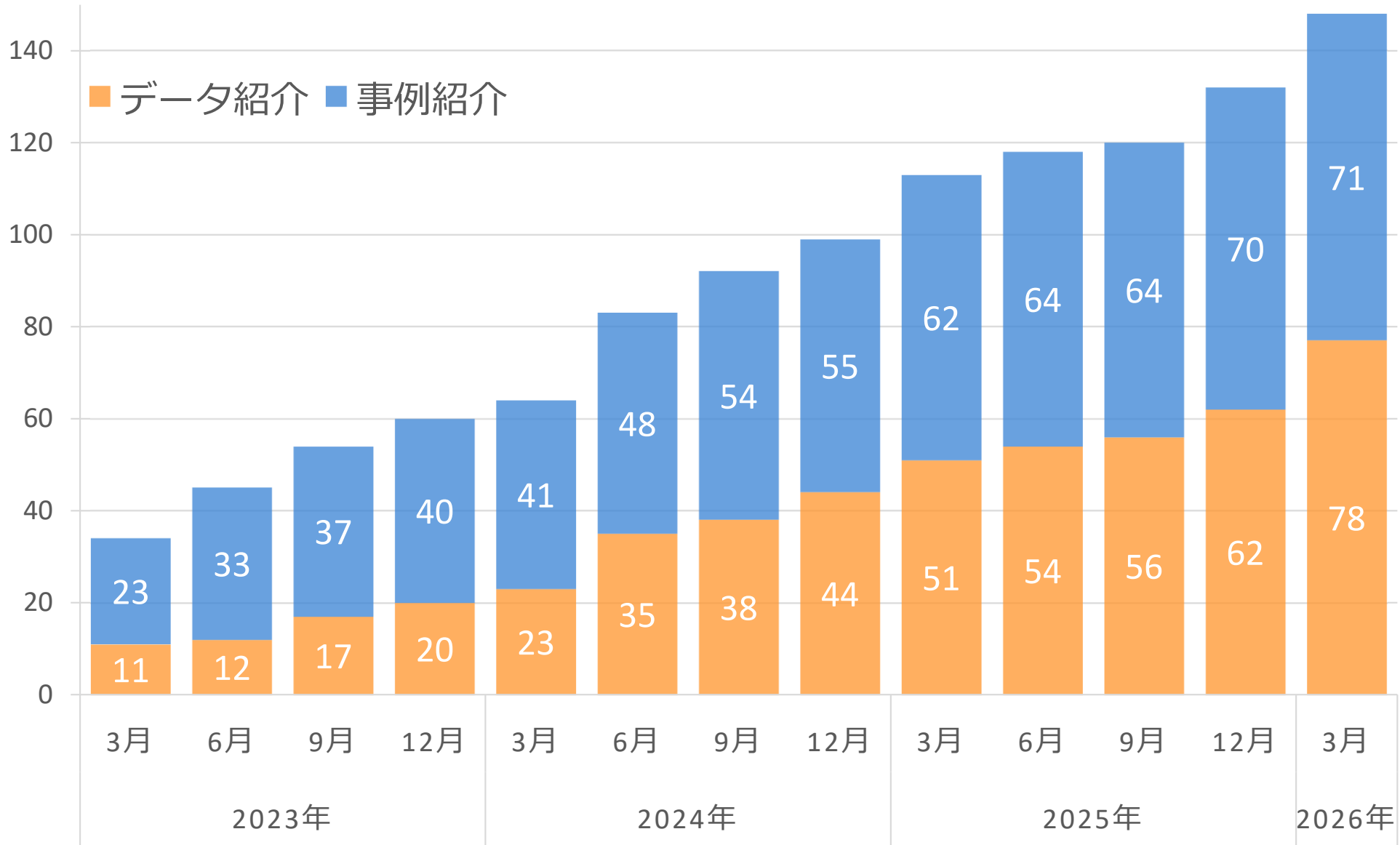
- トップ
- 学習コンテンツ
- サイト紹介
- 相談/FAQ
- データ紹介一覧
- リンク

【出典】ビッグデータ・ポータル（総務省 <https://www.e-stat.go.jp/bigdataportal/>）をもとに総務省統計品質管理推進室にて作成。

-
- **今年度の主な取組について**

コンテンツ掲載数の推移

- 開設時（令和5年1月末）以降、3か月ごとのコンテンツ掲載件数の推移
- 令和8年3月23日時点で149件
- 令和7年度の新規掲載数36件（内訳：データ紹介27件、事例紹介9件）



新規コンテンツ掲載状況（今年度アプローチ分）

今年度の取組で掲載まで至ったのは以下の17件の先

（新規開拓コンタクト先については42件に実施し、そのうち掲載まで至ったのは以下青色の7件）

No.	企業・団体名	データの種類	データ紹介	事例紹介
新規開拓コンタクト先				
1	技研商事インターナショナル	交通、その他	9件	0件
2	Vpon JAPAN	その他（観光）	1件	0件
3	上智大学深澤研究室	その他（クマ遭遇予測マップ）	0件	1件
4	Unerry	人流	3件	0件
5	エム・データ	TV	4件	0件
6	天地人	人工衛星	0件	1件
7	NTTインフラネット	その他（電子地図製品群）	1件	0件
既存掲載先からのコンテンツ追加				
8	KDDI	人流	0件	2件
9	True Data	POS	0件	1件
10	マネーフォワード	その他（クラウド会計）	0件	1件

No.	企業・団体名	データの種類	データ紹介	事例紹介
HPを通じてコンテンツ掲載申請があった先				
11	DeSCヘルスケア	その他（健康・医療関連）	1件	1件
12	ヴァリューズ	ウェブサイトログ	2件	0件
13	マイボイスコム	アンケート調査	1件	0件
14	株式会社日本統計センター	その他（推計データ）	2件	0件
15	ムーディーズ・アナリティクス・ジャパン	その他（グローバル企業）	1件	0件
16	ワンノブアカインド	その他（分譲マンションデータ）	2件	0件
個別ヒアリングを実施し掲載に至った国の行政機関				
17	総務省行政評価局	人流	0件	2件

コンテンツの分野別掲載状況（令和8年3月23日時点）

【データ紹介ページに掲載しているコンテンツの内訳
（データ種類別）】

データ種類	件数	データ種類	件数
人流	13	インターネット 検索	2
交通	3	気象	0
衛星	1	ウェブサイトログ	2
POS	3	アンケート調査	4
キャッシュレス	1	その他※	48
SNS	1	合計	78

※「その他」には、法人企業関連データや家計簿アプリ
データ、金融データ、不動産データ等が含まれている。

【事例紹介ページに掲載しているコンテンツの内訳
（利活用を実施した団体の属性別）】

利活用を実施した団体の属性	件数	利活用を実施した団体の属性	件数
金融・保険	1	運輸・郵便	1
宿泊・飲食	1	卸売・小売	4
情報通信	6	不動産	1
生活関連サービス	5	医療・福祉	1
製造業	3	民間・その他	3
農業・林業	0	地方公共団体	13
建設業	0	国	17
電気・ガス・水道	1	その他※	14
		合計	71

※「その他」には、大学や地域協議会等が含まれている。

広報の実施

- 広報誌「総務省」の8月号にて記事を掲載
(同記事を総務省note にも転載)
- 統計データ・グラフィフェアにて、パネル展示・チラシ配布
- 総務省X (フォロワー数約28万人) ヘショート動画を投稿
広報キャラクターを作成し、9月の毎週金曜日に投稿実施
- その他、都道府県の統計業務関係者が集まる
会議体等でチラシ等を活用しながら、都度PRを実施。



イベント「ビッグデータ利活用セミナー」の開催

- 1月16日（金） オンラインイベントを開催

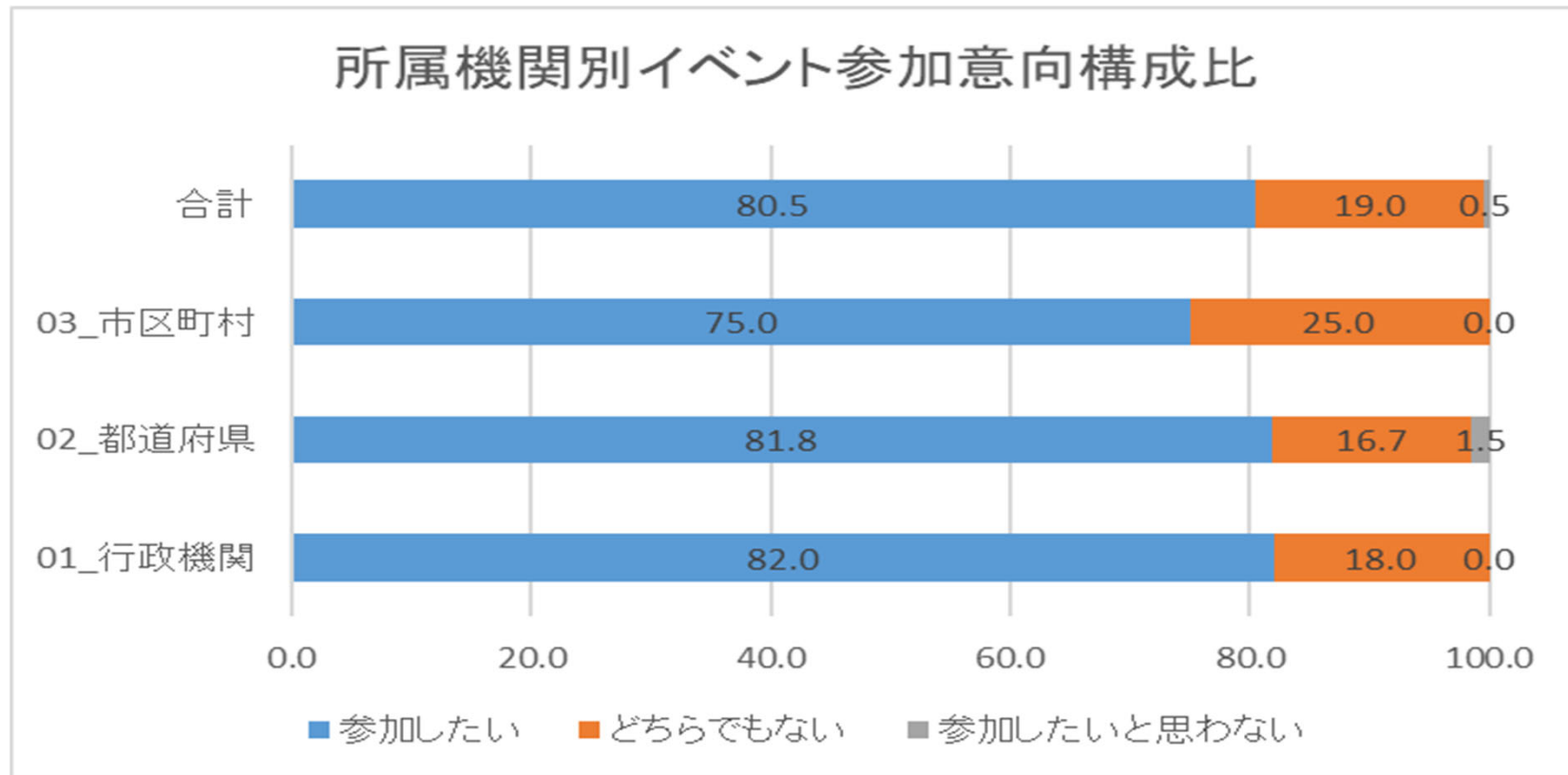
目的	<ul style="list-style-type: none">各府省・地方公共団体の担当者のうち、ビッグデータ利活用に関心を持つ層に対してビッグデータ利活用の概要・効果を発信し、ビッグデータ利活用の潜在的需要を掘り起こすこと。コンテンツ掲載企業に対するインセンティブの提供																
参加者	国または地方公共団体の職員																
タイムテーブル	<table border="1"><tr><td>10:55-11:00</td><td>開会挨拶（越参事官よりイベント概要説明、ビッグデータ・ポータルの紹介）</td></tr><tr><td>11:00-11:30</td><td>みずほ銀行（企業活動・消費） 社会・経済の見える化：金融データを活用したEBPMの先進事例</td></tr><tr><td>11:30-12:00</td><td>天地人（人工衛星） 宇宙から地中の漏水を見抜く～衛星データとAIによる漏水リスク診断</td></tr><tr><td>13:00-13:30</td><td>データワイズ（人流） × 北海道北広島市 人流データ活用の庁内展開最新事例 -北広島市様における取組</td></tr><tr><td>13:30-14:00</td><td>ブログウォッチャー（人流×観光） × 沖縄観光コンベンションビューロー 観光地域づくりにおける人流データ活用の可能性</td></tr><tr><td>14:00-14:30</td><td>ナイトレイ（人流×SNS） 定量データと定性データを組み合わせた人流データ分析</td></tr><tr><td>14:30-15:00</td><td>エム・データ（TVメタデータ） テレビデータから見る地方創生・地域活性化の可能性</td></tr><tr><td>15:50-16:00</td><td>閉会挨拶・アンケート回答依頼</td></tr></table>	10:55-11:00	開会挨拶（越参事官よりイベント概要説明、ビッグデータ・ポータルの紹介）	11:00-11:30	みずほ銀行（企業活動・消費） 社会・経済の見える化：金融データを活用したEBPMの先進事例	11:30-12:00	天地人（人工衛星） 宇宙から地中の漏水を見抜く～衛星データとAIによる漏水リスク診断	13:00-13:30	データワイズ（人流） × 北海道北広島市 人流データ活用の庁内展開最新事例 -北広島市様における取組	13:30-14:00	ブログウォッチャー（人流×観光） × 沖縄観光コンベンションビューロー 観光地域づくりにおける人流データ活用の可能性	14:00-14:30	ナイトレイ（人流×SNS） 定量データと定性データを組み合わせた人流データ分析	14:30-15:00	エム・データ（TVメタデータ） テレビデータから見る地方創生・地域活性化の可能性	15:50-16:00	閉会挨拶・アンケート回答依頼
10:55-11:00	開会挨拶（越参事官よりイベント概要説明、ビッグデータ・ポータルの紹介）																
11:00-11:30	みずほ銀行（企業活動・消費） 社会・経済の見える化：金融データを活用したEBPMの先進事例																
11:30-12:00	天地人（人工衛星） 宇宙から地中の漏水を見抜く～衛星データとAIによる漏水リスク診断																
13:00-13:30	データワイズ（人流） × 北海道北広島市 人流データ活用の庁内展開最新事例 -北広島市様における取組																
13:30-14:00	ブログウォッチャー（人流×観光） × 沖縄観光コンベンションビューロー 観光地域づくりにおける人流データ活用の可能性																
14:00-14:30	ナイトレイ（人流×SNS） 定量データと定性データを組み合わせた人流データ分析																
14:30-15:00	エム・データ（TVメタデータ） テレビデータから見る地方創生・地域活性化の可能性																
15:50-16:00	閉会挨拶・アンケート回答依頼																
結果	<ul style="list-style-type: none">当日は、国と地方公共団体の職員667名が参加。参加後の任意アンケート結果は、回答者195人中、157人が「また参加したい」と回答。一方、登壇者への個別質問の欄には2名から計4件の反応のみであった。当日の様子は総務省YouTubeで公開																

【参考】アンケート結果

●所属機関別セミナー参加者数、アンケート回答者数

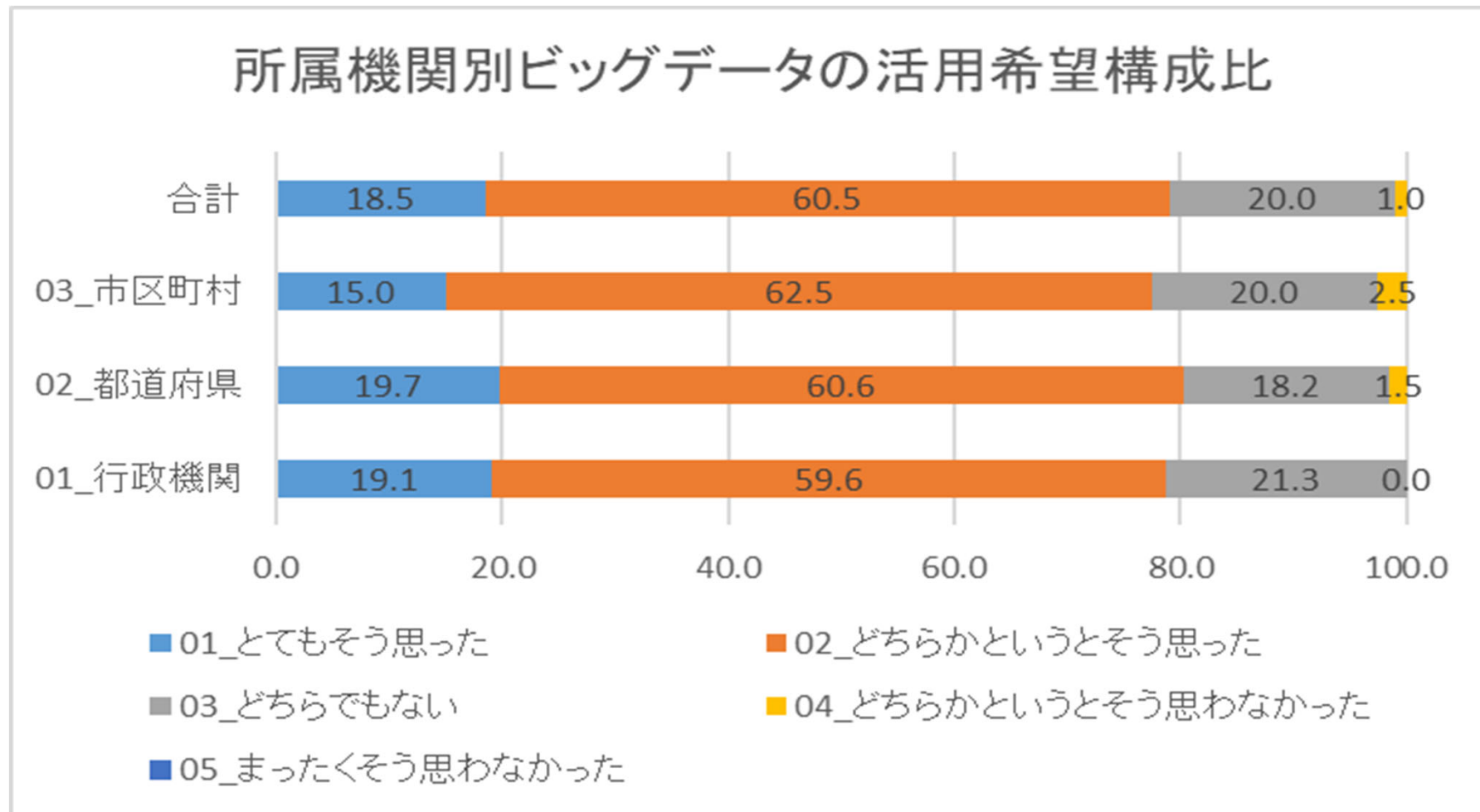
	参加者	アンケート回答者	アンケート回答割合(%)
行政機関	335	89	26.6
都道府県	158	66	41.8
市区町村	148	40	27.0
その他・所属不明	28	-	-
合計	669	195	29.1

Q.今後も同様のイベントがあれば参加したいと思いますか。



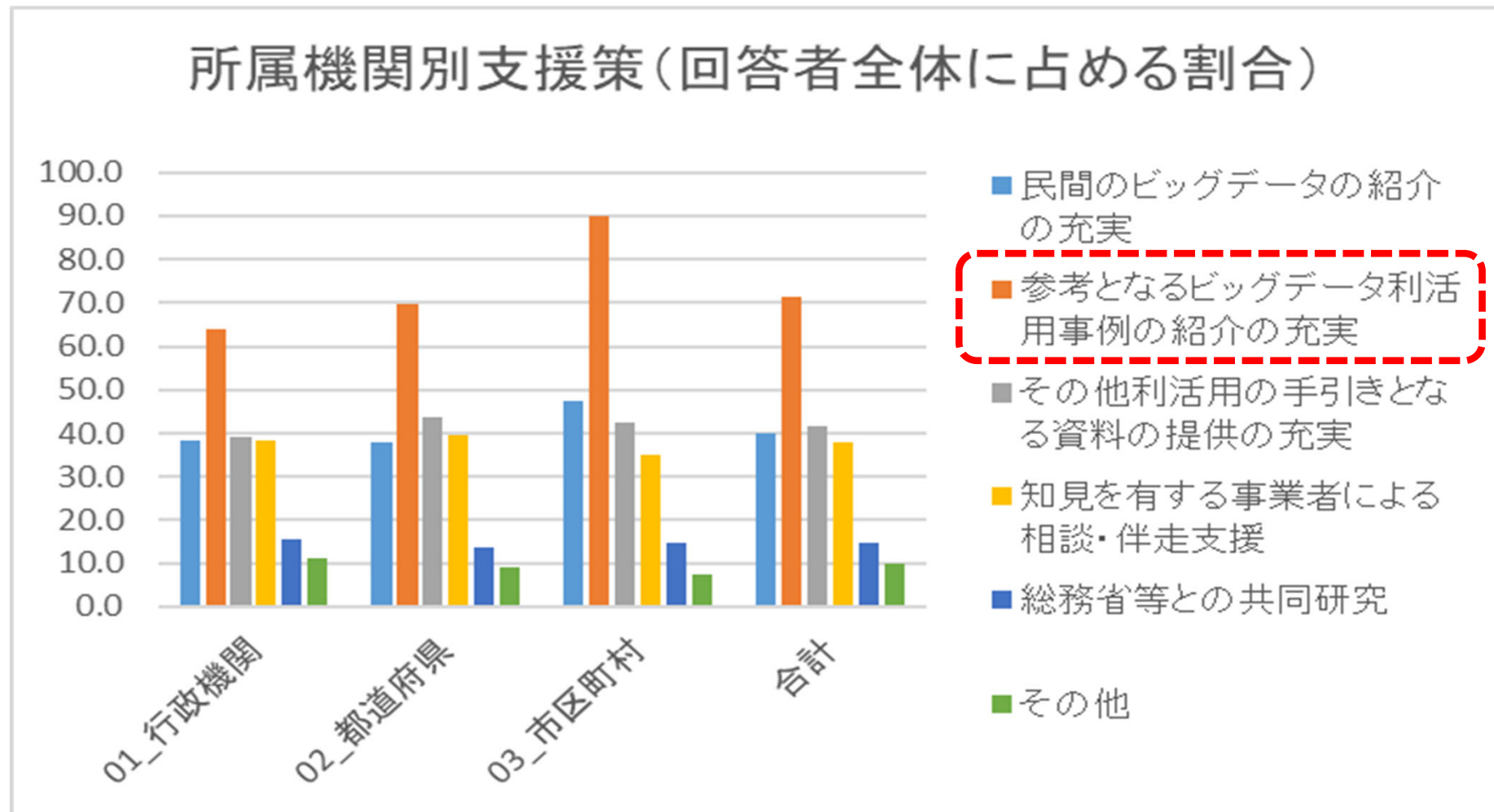
【ビッグデータ活用希望】

Q. 今回のイベントに参加して、民間のビッグデータを利活用してみたいと思いましたが？



【ビッグデータ活用のための支援】

Q.民間のビッグデータの利活用を検討するにあたって、こういった支援があると検討を進めやすいと思いますか。



3. 今後の取組について

今後の取組について

以下の、データ／統計等データ利活用の推進のポイントを意識して取組を進める

(1) データ／統計等データを活用する意義・意識の徹底

(2) データ／統計等データの存在を認知

- データ／統計等データ基盤の整備、データ／統計等データカタログの整備

(3) データ／統計等データ活用力の向上

- 人材育成（統計研修等）
- データ／統計等データ活用方法の標準化（モデル・マニュアル）

(4) データ／統計等データ品質の維持・向上

- 機械可読化、統計のDX、統計調査への民間情報の活用など